

編集後記

今月号の特集は“神経・筋の電気生理学的検査の進歩”です。リハビリテーション医学は運動器系の障害をメイン・テーマとするものですから、この特集はまさにリハビリテーション医学の基礎、また identity を追求するものといえます。最近、この分野の進歩は目覚ましく、多岐にわたるために、トピックスを選ぶのに苦慮しました。

執筆者は現在、日本、というより世界でもトップに位置する方々です。

眞野氏の「パルス磁気刺激検査法」はまだ臨床実験の段階といえますが、脳、脊髄の中樞神経を直接的に刺激し、運動系の機能を客観的に評価するものであり、脳血管障害や脊髄損傷患者のリハビリテーションに応用できるものと期待されています。ただ、安全性に関して論議されなければならない点もあります。そのために、特集の「波形分析」について共同執筆くださった京都大学の木村 淳教授が中心となり、眞野氏が事務局幹事で、“磁気刺激の安全性を検討する研究会”が去る4月に発足しました。筆者もその研究会に出席する機会を得ましたが、臨床家、基礎医学者、工学者の集まりで、活発な議論がなされました。すでにヨーロッパ諸国では日常臨床検査に用いられている検査法ですので、我が国でも安全

な使用法を確立したうえで、近い将来用いられるようになることが期待されます。

佐鹿氏は「動作分析と表面筋電図」で、表面電極によって MUP を検索するための限界とあわせて、計測値の処理法を変えることによる将来的な発展を解説くださいました。

関氏らは中村隆一教授一門の業績である「刺激応答関係」とリハビリテーション医学への応用を最近の知見とあわせて説かれ、示唆に富んだ内容になっています。

本号でも「研究と報告」、「講座」など興味深いものが掲載できました。

一頁講座“イラスト・神経学的テスト”はわかりやすいと好評です。

投稿原稿も最近増えており、向こう1年分がたまっているような状況です。しかし、編集子は近々「倍大特集号」を発刊し、その中で投稿論文の頁を大幅に割こうと考えています。今後もご投稿をお待ち申し上げます。

また、一部の執筆者が健康上の理由などで原稿が間に合わずに、発行予定号の順序が変更になり、読者諸兄姉にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

(千野直一)

編集顧問

天 児 民 和
大 島 良 雄
河 邨 文 一郎
五 味 重 春
津 山 直 一
土 屋 弘 吉

編集委員

明 石 謙
上 田 敏
緒 方 甫
大 井 淑 雄
大 川 嗣 雄
千 野 直 一
横 山 巖

編集同人

赤 津 隆
今 田 拓
今 村 哲 夫
江 口 壽 榮 夫
小 川 孟
荻 島 秀 男
奥 川 幸 子
加 倉 井 周 一
小 島 蓉 子
斉 藤 正 也
笹 沼 澄 子
澤 村 誠 志
高 橋 勇
高 松 鶴 吉
武 智 秀 夫
土 屋 和 夫
土 肥 豊
永 井 昌 夫
中 村 隆 一
野 島 元 雄
野 村 歓
長 谷 川 恒 雄
初 山 泰 弘
福 井 圀 彦
松 村 秩
三 島 博 信
矢 谷 令 子
米 本 恭 三
渡 辺 英 夫
(五十音順)

総合リハビリテーション (第18巻 第5号)

1990年5月10日発行(毎月1回10日発行)

1部定価 1,803円(本体1,750円)
(配送料61円)

(年ぎめ予約購読料 20,640円)
(本体20,039円)(送料弊社負担)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 社内案内 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5704

(担当: 佐々木・細田)

販売部直通 (03) 817-5659・5660

ファクシミリ (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693番

印刷所 三報社印刷㈱: 電話 (03) 637-0005

広告申込所 ㈱東広社: 電話 (03) 409-8803

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 1990, Printed in Japan.
本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意下さい。